

	育てたい力	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験したことや感じたことを表現し、相手に伝えること。</li> <li>・話を集中して聞き、応答すること。</li> <li>・平仮名や片仮名、漢字を正しく読んだり書いたりすること。</li> <li>・絵本などに親しみ、語彙を増やすこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の後に作文を書く機会を設ける。</li> <li>・内容を変更したり、読ませる量を調整したりする。</li> <li>・聞いて答える活動を増やし、聞くことに集中する場面をつくる。</li> <li>・詩や俳句等、リズムのある短い文章の音読を行う。</li> <li>・漢字ドリルを用いて家庭学習に活用する。</li> <li>・いろいろな絵本に親しませる。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身近な人々、社会、自然との関わりに関きかけを通して気づき、社会性を培うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科的学習では体験活動を行い、実験や観察の機会を保障する。</li> <li>・社会科的学習では学習内容をパターン化し、見通しをもてるようにする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物を用いて、数の感覚を豊かにすること。</li> <li>・加法及び、減法を用いることができること。</li> <li>・かけ算九九に親しみ、乗法や除法を用いること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物を操作することにより、数概念の形成を図る。</li> <li>・実際に測定する活動を多く取り入れる。</li> <li>・かけ算の九九表を活用し、さまざまな問題に取り組めるようにする。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なきまりや活動を理解して、皆と楽しくできるようにすること。</li> <li>・基本的な動きを身に付け、体力を養うこと。</li> <li>・自己の健康を保ち、安全に留意して運動をする態度を育てること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームの理解が難しい場合は、友達の動きに倣って動けるよう声掛けする。</li> <li>・交流級担任と課題を共有し、授業の見通しを伝える。</li> <li>・選択肢を設けることで、取り組みやすい活動を自分で選べるようにする。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の気持ちを想像しながら、自分の思いを表現すること。</li> <li>・これまでの自分を振り返り、今後の在り方について考えること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み物教材では、児童の生活経験に即し、例をあげて考えさせる。</li> <li>・モデリングやロールプレイを通して、適切な行動を身に付けるようにする。</li> </ul>
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで興味がある題材を見付け、調べること。</li> <li>・グループワークに参加すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板やタブレットなど映像教材を用いて、視覚的支援を行う。</li> </ul>
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形活動を楽しみ、手や体全体の感覚や技能などを働かせ材料や用具を用いて表現すること。</li> <li>・楽しく表したり見たりする活動に取り組み、作り出す喜びを味わうこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成のイメージを視覚的に示し、作業の順番を項目立てて説明する。</li> <li>・道具の使い方をやってみせてから取り組ませる。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に関わり、楽しさを味わうこと。</li> <li>・音楽表現に必要な歌唱、器楽の技能を身に付けること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダーにシールをはり、ふさぎやすくする。</li> <li>・楽譜に同じ色のシールを貼り、対応させる。</li> <li>・発表では、休み時間などに繰り返し練習する。</li> </ul>
外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに楽しく参加し、友達とコミュニケーションすること。</li> <li>・英語に親しみ、身近な語句を言うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームのルールを確かめ、友達とのコミュニケーションの機会を設ける。</li> <li>・イラストや写真を活用し、身近な表現に慣れ親しむことができるようにする。</li> </ul>
学級経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流学級において多様な経験を積むことにより、自己肯定感を高め、基礎的な生活習慣を身につけていくこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流学級において日直や係、当番活動に取り組むことで、クラスでの自己の役割を認識し、自信に繋げていく。</li> </ul>



	成果○ と 課題▼
国語	<p>○行事の後に振り返る学習を継続して行った。教師との対話を通して、行事の楽しい出来事について伝えたい事柄を書いたり発表したりすることができた。</p> <p>○力だめしによる小テストを行い、毎週末に定着度を図り、達成感をもつことができた。</p> <p>○四季ごとに季節の言葉を取り入れ、五・七・五のリズムで俳句を作ることができた。</p> <p>▼覚えた漢字を忘れてしまうことがあった。日常的に使っていけるよう反復練習を繰り返していく。</p>
生活	<p>○実験教室への参加や理科キットを使った実験、社会科見学における染体験を行い、社会や自然との関わりに興味、関心をもつことができた。</p> <p>▼社会科的な学習では、都道府県の県庁所在地や特産品を学ぶことができたが、さらに興味を広げるため、教材や題材を工夫していく。</p>
算数	<p>○講師と連携を図り、個に応じた教材やワークシートの工夫により、学習の理解が深まった。</p> <p>○毎時間、授業内でさくらんぼ算や四則計算の復習問題に取り組むことができた。</p> <p>▼生活に身近な長さや重さ、かさの単位について、さらに学習を深める必要がある。</p>
体育	<p>○表現発表会では、個別に支援をしながら練習を重ね、元気に参加することができた。</p> <p>▼昨年度に引き続き、水泳には制限があり、十分な練習機会の確保が難しかった。</p>
道徳	<p>○授業で学んだことを生活場面に生かし、自分の気持ちを伝えたり声を掛け合ったりする様子が見られた。</p> <p>▼絵カードや写真などによる視覚的な支援を行い、多様な表出の仕方を引き出していく必要がある。</p>
総合	<p>○「10歳を祝う会」に向けた学習では、これまでの10年を振り返り、これから先の10年を想像する活動を行った。パワーポイントで資料を作成し、会で発表することができた。</p> <p>▼タブレットを活用することで、徐々に操作に慣れてきた様子が見られる。ローマ字入力やパワーポイントの扱いについてはまだ課題が見られる。</p>
図工	<p>○交流及び共同支援員と連携を図り、道具の扱いや準備、座席の配置などについて共通理解を図った。</p> <p>▼タブレット配信による授業には、安全性についてなど困難さを感じることもあった。</p>
音楽	<p>○音楽会では、それぞれの楽器に挑戦し、楽しく皆と演奏することができた。</p> <p>▼事前にミニキーボードを注文したが、途中故障により数が足りなくなる場面が生じた。</p>
外国語活動	<p>○ALTの先生とのやり取りや歌、チャンツを通して外国語に慣れ親しむことができた。</p> <p>▼どの児童も意欲的に取り組んでいけるように、学習教材や活動を工夫していく。</p>
学級経営	<p>○児童の実態把握に努め、児童一人一人のよりよい学びに繋げることができた。</p> <p>▼コロナ禍で先行きが不透明な中、複数学年を受け持ったこともあり、片方の学年への支援が十分でないと感じることがあった。さらに周囲の先生方と連携を図っていきたい。</p>